

ひとのうごき

令和8年3月31日現在

- ◆人口 6,758人 (▲46人)
 - 男 3,184人 (▲25人)
 - 女 3,574人 (▲21人)
 - ◆世帯数 3,840世帯 (▲20世帯)
- ※ () は前月比

戸籍のまど

おくやみ

- 和天別 石黒 コマンさん (96歳)
 - 岬1 中村 洋子さん (88歳)
 - 東1北7 佐藤 和夫さん (87歳)
 - 西2北9 池田 時夫さん (82歳)
 - 上茶路 森谷 富士男さん (91歳)
 - 西・西1北1 平川 爲子さん (93歳)
- 3月16日～4月15日の届け出で、承諾をいただいた方のみ掲載しています。

サンアリーナしらぬか通信

こどもの日！祝日営業日！

5/5 (火)

プール無料開放日

町内・町外問わずどなたでも
プールが無料でご利用いただけます！
※2Fトレニングジム・温浴利用は別途料金が発生します

持ち物



水着



ゴーグル



水泳キャップ



タオル

白糠町温水プール

問い合わせ先 ☎01547-2-3272



SUNARENASHIRANUKA

脱炭素情報

世界の年平均気温では2024年が観測史上最も暑い年になるなど、世界中で異常高温、気象災害等が多発していますが、日本の気温上昇は世界平均よりも早く進行しており、各地で猛暑や集中豪雨、大型台風が頻発するなど、気候変動問題は私たちの生活に大きな影響を及ぼしており、こうした状況を踏まえ、日本全体で脱炭素に向けた取組が進められています。

本町でも、「白糠町ゼロカーボンシティ宣言」を公表し、「まちは子や孫への贈り物」という方針のもと、再エネ・省エネの推進により、2050年までに二酸化炭素排出量の実質ゼロを目指しています。

町では直近の目標として、2030年までにCO₂の排出量を2013年比で50%削減するという目標を掲げており、町としては公共施設のLED化、一部公用車の電気自動車化といった省エネの取組、営農型太陽光発電により一部の公共施設を再エネ化する取組など積極的に進めていますが、町全体で脱炭素化を達成するためには、各家庭での再エネ・省エネの取組も重要になります。

今後、広報内で、気軽に実践できる脱炭素の取組などを発信していきますので、一丸となって脱炭素の取組を進めていきましょう。

楽屋オチ

S改めSYです。四月から広報が三人たいせいになりました。若い二人の勢いに負けないう、一しよう懸命頑張ります◇締め切り前、KさんとSTさんが早々に楽屋オチを書き上げ、そのなかなかの完成度に更に焦る。恐るべしKSTコンビ。「この2人、すげー、頼もしい」かたや私SYは四月早々「締め切り追われて、ヤバい」状態でした。KさんSTさんともども、よろしくお願い致します。(SY)

人事異動で4月から広報担当となりましたKと申します。私は思いました。取材を通して人と触れ合う中で、『広報紙』とは行政と町民をつなぐ架け橋である…。しかし現実はというと、今月の私の作業は”やや突貫工事”。前任T氏の技術には足元にも及ばず、こちらはまだ足場も不安定な状態です。ひとまず「なんだか渡ってみたい橋だな」と思っていただけのように、本日も安全第一で作業中です。(K)

4月に入庁して広報担当となりましたSTです。簡単に自己紹介をすると、身長168cm、体重58kgの標準体型のアラサーです◇入庁初日に上司が「このコーナーはね、ファンがすごく多いよ」と教えてくださりました。もう少しで解散してしまいましたが、青春時代のバイブルだった嵐の一員になった気分です。悪くない◇見た目は「標準」でも笑いのセンスは「規格外」と褒められたい。(ST)